

第79回番組審議会議事録

(株)中国コミュニケーションネットワーク

FM ちゅーピー 76.6MHz

開催年月日 平成29年10月12日(木) 午前11時

開催場所 中国新聞ビル701会議室

委員：総数4人

出席委員(敬称略)

委員 中川 圭(乳がん患者友の会きらら理事長)

委員 向井 良(弁護士)

委員 渡辺 拓道(中国新聞社文化部長)

欠席委員

委員長 木原 康樹(広島大副学長)

委員 山根 恵子(ロジテックベベ経営)

委員 川島 宏治(ちゅピCOMひろしま代表取締役副社長)

委員 中村 靖富満(やまだ屋社長)

会社側出席

社長兼放送局長

小野 浩二

制作担当

堀部 正拓

パーソナリティー

S e a

議 題

一、開会挨拶および経営報告

一、番組試聴「劇団四季 広島公演の足跡を語る～『オペラ座の怪人』開幕記念～」

一、ご意見・ご感想

一、制作スタッフの報告と質疑応答

一、前回以降の業務報告

◆番組試聴「劇団四季 広島公演の足跡を語る～『オペラ座の怪人』開幕記念～」

劇団四季の「オペラ座の怪人」の広島公演の開幕を記念し、9月3日放送の特別番組で佐々木典夫劇団四季会長と松井一実広島市長が広島公演の足跡を振り返る対談をしました

<番組に対する委員の感想・意見>

- ・面白い切り口で文化発信の場としての広島を紹介していた。オペラ座の怪人の前回の広島公演も随分前の話なので、若い子たちは知らない人も多いのではないだろうか。
- ・劇団四季がなぜ地方公演を始めたのか、経緯をまったく知らなかったので、創設者の浅利慶太さんが広島で叱責されて目覚めたのがきっかけだったというエピソードは面白かった。
- ・非常に聞きやすい対談でよかった。新聞で展開している劇団四季の連載記事は、どうしても宣伝くさくなってしまおうのだが、広島でのエピソードなどもまじえた対談は宣伝くささを感じず、アプローチが良かった。
- ・松井市長の叔父にあたる方が劇団四季の広島公演のために奔走されたというエピソードは、例えば「オペラ座の怪人広島公演との関わりが深い」などの一言を番組宣伝のゲスト紹介に一言入れておいてもよかったのでは。
- ・松井市長が歌やコーラスが好きというのは有名なので、ゲストとして不自然には感じなかった。

◆前回以降の経過

▽8月11日（金） 広島市安佐南区の広島広域公園第一球技場で開かれた「Balcom BMW CUP 平和祈念 広島国際ユースサッカー2017」の第6試合となる最終試合、広島県高校選抜 U-18 VS サンフレッチェ広島 F.C ユースを生中継した。

▽8月26日（土） 午後7時から宮島水中花火大会を生中継する特別番組を宮島の広島経済大学セミナーハウス「成風館」から放送した。ナビゲーターの萩原世子が広島経済大の学生たちとともに花火の魅力を伝えた。

▽9月3日（日）午後8時から特別番組「劇団四季 広島公演の足跡を語る～『オペラ座の怪人』開幕記念～」を放送した。佐々木典夫劇団四季会長と松井一実広島市長が対談し、広島公演の足跡を振り返った。

▽9月11日（月） 八丁堀にオープンしたサテライトオフィスから、特別番組「FMちゅーピー全員集合」を放送。元広島東洋カープ投手の外木場義郎さんらをゲストに迎えた。

▽10月6日（金） 週末おでかけステーションを「酒まつり直前スペシャル」と題して東広島市の中国新聞西条販売所から中継放送した。

以上